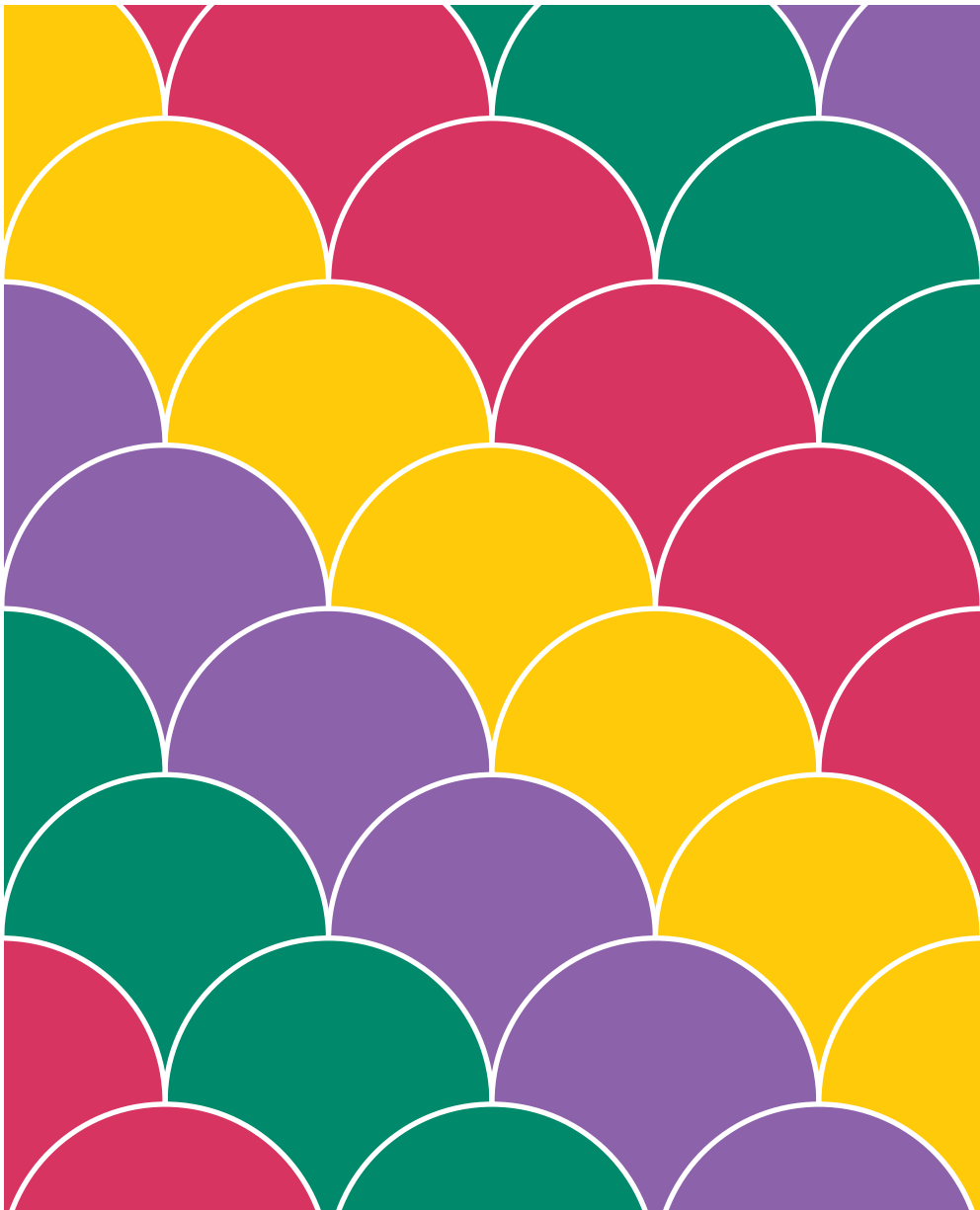


2021

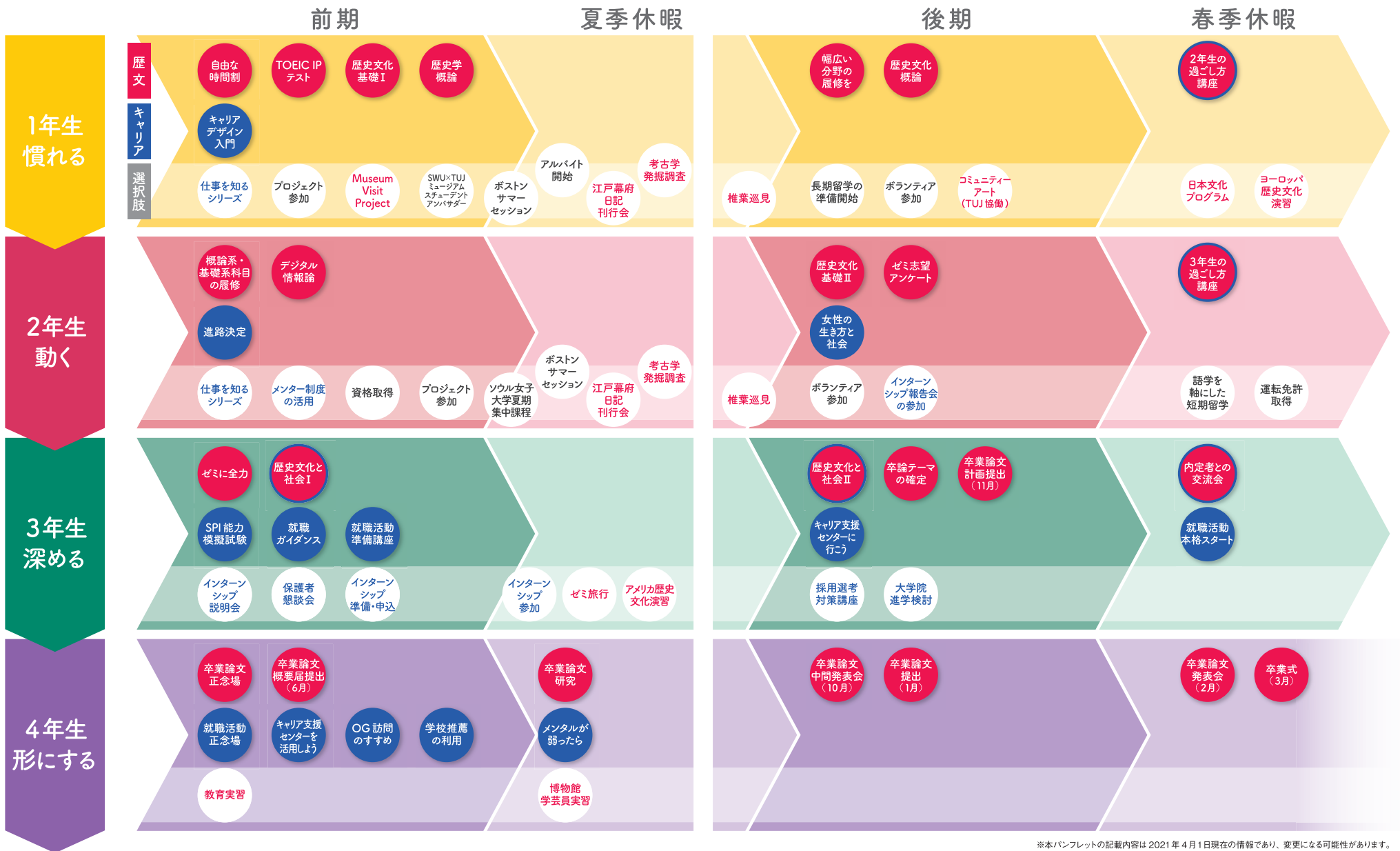
歴文生の4年間

～人生の土台とするために～



社会へはばたくための4年間にしよう

大学4年間の基本的な考え方



※本パンフレットの記載内容は 2021 年 4 月 1 日現在の情報であり、変更になる可能性があります。

大学1年生 大学生生活に慣れる

1年生は「慣れる学年」。
スタートダッシュを焦る必要は全くない。仲間との交流を深めながら大学生生活に慣れよう。

自由に組める大学の時間割

授業履修では迷うことだらけ。でも迷ったら取ってみる!! 1年前期で少々失敗したと思ってもあとから挽回可能。取りたい授業を取るべし。チャレンジチャレンジ!!

TOEIC IP テスト

全員必修。大学ではテストのための語学ではなく、使える語学が必要!! 特に外国の歴史文化に興味ある人は英語論文が読めると一気に面白くなるぞ!!

歴史文化基礎I

大学での学びの基礎を学ぶための授業。先生からの密な指導で、研究・調査・発表の基礎力を身につけよう。一緒に学んでいく友達づくりも頑張ろう!

歴史学概論

高校までの歴史と大学の歴史は全然違う。歴史と過去の違いとは? 歴史との向き合い方は? たくさんの問いと向き合い、「歴史の生産者」への一歩を踏み出そう!

ボストン・サマーセッション

昭和ボストンを代表する夏の短期海外演習プログラム。気持ちの良い季節に1ヶ月おこなわれます。講義と実地研修を組み合わせた実習型の授業があなたを強烈に鍛えます。「ミュージアム&アートコレクションズ」「アメリカ文化」……などたくさんのグループから自分にあった分野を選択可能。行く前と行った後で学生たちの顔つきが変わります!!

幅広い分野の履修を

大学の授業には慣れましたか? 歴史の授業履修の自由度は非常に高く、分野を横断しての学びが、歴史文化への理解を加速させて考えています。「一点集中」もありですが、この学期には是非「幅広い履修」を心がけ、関心や知識の幅を広げよう。日本史(世界史)やったことないから不安? うだうだいわずにチャレンジだ!!

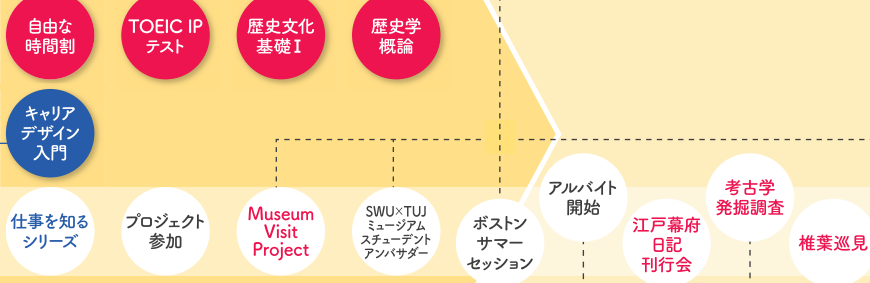
歴史文化概論

歴史全教員がオムニバスで担当する必修科目。それぞれの先生の専門分野の学問的魅力を伝えます。歴史の特長は歴史学に加えて、地理学、民俗学、芸能史、美術史、考古学、文化財保存学などを幅広く学べること。全分野に触れた上で専攻分野を決めるべし! 授業内ではゼミでの学び方や身につく力などにも触れます。ゼミ選択の参考にして、2年次の履修計画を練っていきましょう。

2年生の過ごし方講座(必修)

「動く学年」である2年次の活動は多彩です。海外留学、プロジェクト、ボランティア、サークル…。2年次でどれだけ失敗と成功の体験をできるかが、3・4年次の卒業論文と就職活動のゆくえを左右します。この講座では2年次のみなさんに与えられた選択肢を説明し、自分の軸を強く意識した1年とするためのアドバイスを行います。

歴史
キャリア
選択肢



キャリアデザイン入門

社会で活躍できる人となるために、夢や目標をつくり、将来を見据えて充実した4年間を積み立てるための基礎を学びます。自分の将来像をしっかりと描こう!

アルバイト開始!

バイト経験は就職活動でほぼ100%質問されるぞ。1年夏はバイト開始の絶好のチャンス! 失敗したって構わない。チャレンジすべし! 面接で落ちても何度もチャレンジ!

江戸幕府日記刊行会

くずし字で書かれた江戸幕府日記をみんなが翻刻し、誰でも読める史料集として刊行します。大事な史料を社会へ発信する意義ある学問的営みにあなたも参加しませんか?

考古学発掘調査

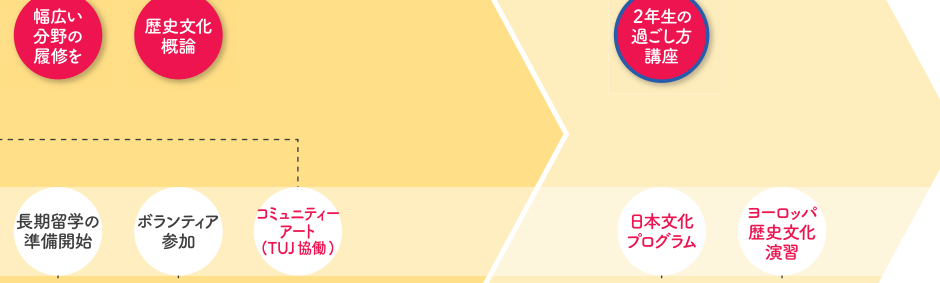
学問的にも重要な発見を重ねてきた歴史ある発掘調査。準備学習にもしっかり参加! 女子大生×汗×筋肉=歴史の発掘調査

TUJとの連携を活用しよう

歴史はテンブル大学ジャパンキャンパス(TUJ)とのコラボも盛ん! 博物館・美術館訪問系プログラムから、専門科目(コミュニティーアート)まで、国際交流のチャンスだ!

椎葉巡見

フィールドワークの手法を身につけたいなら地域の記憶をほりおこす椎葉巡見にこよう。民俗学にハマる多くの学生を生んできました。



長期留学の準備開始

長期留学をする時期としては①2年後期、②3年前期、③2年前期の順でおすすめしています。①が一番時間的余裕があり、もしさらに半年延長したくなくても、①→②の1年間留学できるからです。そして長期留学の1年前には手続きなどの準備をはじめよう。まずはクラスアドバイザーに相談し、国際交流センターで情報を集めよう!

ボランティア参加

1・2年生のうちにボランティアかプロジェクトに参加して、実践的な力を身につけることはもはや必須! コミュニティサービスラーニングセンターにボランティア情報が集まっています(1号館1階)。「なにかやりたいんだ!」と相談してみると、優しい職員さんがあなたにあったボランティアを紹介してくれますよ! 国際ボランティアもあり!

日本文化プログラム

歴史・日文共同開催の短期ボストンプログラム。人文系の学生の関心に特にフォーカスしたプログラムが用意されているぞ! 30万円台~(2019年度実績)。

ヨーロッパ歴史文化演習

歴史独自の海外研修プログラムです。ヨーロッパの史跡や博物館・美術館などで、先生の解説を聞きながら「本物」を味わえます! 40万円台~(2019年度実績)。

message

1年生へのメッセージ

ご入学おめでとうございます。期待と共に不安もあると思いますが、まずは新生活に慣れることに焦らず取り組んでください。そして、歴史と文化の専門研究を行うための基礎力・姿勢を養うべく、しっかりと勉学に励んでください。生活が落ち着いたら新しいこと、例えば大学のプロジェクトや国内外の研修、ボランティア活動に参加してみると良いでしょう。自分が好きなことだけでなく、これまで関心がなかったことに取ってチャレンジしてみるのもお勧めです。楽しく充実した4年間となりますように!



田中 真奈子
歴史文化学科/文化財保存学

大学2年生 主体的に選択し、チャレンジする

2年生は「動く学年」。
多くの選択肢から学問分野と課外活動を組み合わせ、大学生活を組み立てよう。

message

2年生へのメッセージ

2年生は「動く学年」です。大学生活に慣れた今こそ、大学生活後半の卒論と就職活動に備え、どっしりした土台を築く1年にしよう！課題は2つ。1つはゼミ選択をイメージして計画的に科目履修を進め、研究の方法と基礎的知識を身につけること。もう1つは自分の関心や伸ばしたい力をイメージしながらプロジェクト、ボランティア、海外研修などの課外活動に必ず参加すること。この1年のキーワードは「選択」と「計画性」。チャレンジの中で多くの成功と失敗を積み重ね、自分の「色」を見つけよう！



松田 忍
歴史文化学科/日本近現代史

概論系・基礎系科目の履修

2年次の科目履修は、ゼミ選択を強く意識すべし!! 各ゼミに入るために履修しておくべき科目については1年次の「歴史文化概論」を参考に。どの分野に進むにしても、その分野の「知識」を学ぶ概論系科目、「研究方法」を学ぶ基礎系科目を履修しておくのが2年次最大のミッション。複数のゼミで迷っている人はそれぞれ履修した上でゼミ選択しよう。

デジタル情報論

文字、数値、音声、動画などの情報のデジタル化の仕組みを理解し、多様な形態の情報を活用できるスキルを学ぶ科目。研究の土台にも、キャリアにも生かれます。

資格取得はいかが？

「文書情報管理論」では授業内に資格試験受験可能! 学外資格もあり! 観光業を目指すなら旅行業務取扱管理者試験はどう? 秘書検定や世界遺産検定も面白いね!

プロジェクト参加

2年生は「動く学年」。プロジェクト(PJ)参加が特におすすめ。社会で活躍する人たちの協働体験を通じ、積極的に動くマインドを身につけよう。歴史には、曾我の里PJ、Sanchart、戦後史料を後世に伝えるPJ、江戸文化が残る浅草の魅力を発信するPJなど、多数のPJを用意。学科の枠組みを越えたPJもあるぞ。upshowの募集情報をしっかりチェック!

夏休みの過ごし方

2年次に参加できる夏のプログラムは、1年次同様、ポストサマーセッション(発掘調査、権業巡見、さらに語学系の海外短期演習)もあります。長い4年間と思いがちですが、3年次以降はインターンシップや就職活動で夏の予定は必然的に詰まってきます。いろいろなことを気にせず思いっきりチャレンジできるのは2年生まで。その数少ないチャンスを確実に生かしてください!

歴史文化基礎Ⅱ

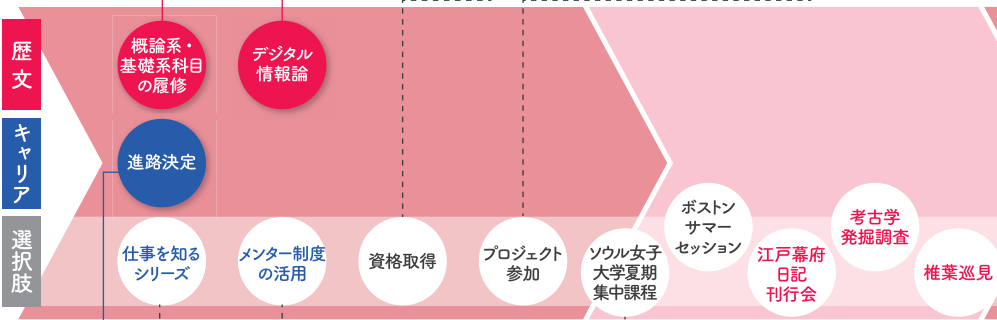
3年生から始まるゼミにおいて専門分野を深める上で取得しておきたい基礎知識を学ぶ授業です。史資料の探し方、読み方、扱い方などを学びながら、ゼミを選んでいきます。

ゼミ志望アンケート

2年後期にはゼミ志望アンケート&個人面談をおこない、ゼミ間の人数調整をおこないます。この段階までに希望ゼミ関連の授業を履修しておき、志望動機書に思いをぶつけるのだ。

3年生の過ごし方講座(必修)

2年次にみなさんが「選択」したことに応じ、3年次は「深める学年」となります。3年次の2本柱である「ゼミおよび卒業論文研究」「インターンシップ、就職活動支援講座、就職活動」を万全の体制でスタートするためのアドバイスが本講座でおこなわれます。これから密にお世話になるキャリア支援センターの職員さんのお話もしっかり聞こう!



進路選択のタイミングはここ!

2年最初の段階で、「歴史的思考力を身につけた職業人(一般就職)」の道か、「教職、学芸員、公務員などの専門職」の道か、どちらを目ざすかを決定せよ!!

歴史的思考力を身につけた職業人になる

歴史で学び、歴史的思考力を身につけることは、社会の幅広い分野で活躍するための「最強の土台」となる!! 学問的研鑽を積みつつ、学科での学びを実践につなげるために、プロジェクト、ボランティア、海外演習などから選択し、ベストな1年間を組み立てよう!!

歴史文化の未来を担う専門職を目指す

教職、公務員などの専門職を目指す場合、4年次の試験に備え、数百時間以上勉強する必要があります。2年次からの準備が不可欠!!
①試験情報の入手、②必要科目の洗い出し、③模試を含めた学習計画に沿った地道な学習、④ダブルスクールの検討、が必要。

仕事を知るシリーズ

商社?メーカー?SE?企画?営業?1年後もイメージがないのはマズすぎる!! 仕事を知るシリーズに参加して、いろいろな仕事のやり甲斐を聞いてみよう! 年間2回以上参加しよう!

メンター制度の活用

仕事を知るシリーズで社会で活躍することの輪しさを知ったなら、さらに軸を絞ってメンターさんに会おう! フェアやカフェもいいけど、個別メンタリングもおすすめ!

ソウル女子大学夏期集中課程

1年次から勉強してきた第2外国語をさらに深め、あわせて文化も学ぶのはいかが? ソウル女子大夏期集中課程ならば 20万円台前半で参加可能(2019年度実績)。

女性の生き方と社会

現代社会における女性の労働問題(例えば、待機児童問題、女性管理職の少なさなど)について、解決方法などを皆さんと一緒に考えていく授業です!

2年生の落とし穴

2年生は自ら選択し、「動く学年」です。2年生は4年間の大学生活の中で、時間的なゆとり、気持ち的なゆとりが一番ある時期だと思えます。逆にいうと、自分で選択していかないと、「私何のために大学入ったんだろう?」「毎日がつまらない!」となってしまう可能性が大きいのです。自ら選べ! そして1年間のスケジュールを組み立てよう!

語学を軸にした短期留学

その国や言語への関心があって選択した第2外国語、勉強しなきゃはもったいない!? 短期留学は春にも開催。スペイン語学研修などはいかが?

運転免許の取得

就職活動に運転免許は必須ではないが、入社までに取得を求められる場合がある。4年次の春休みになって慌てないように、2年次の春休みあたりで取得するのはいかが?

大学3年生 自らと向き合い、強みを伸ばす

3年生は「深める学年」。
研究とキャリアの双方において、自らの強みをさらに伸ばすべく行動しよう。

message

3年生へのメッセージ

3年生は「深める学年」です。この学年のポイントは「自分と向き合う」ことです。ゼミにおいて、研究テーマを設定し、分野を絞り込み、方法論について理解を深める過程では、自らの問題意識について、自問する作業が続きます。「自分と向き合う」ことは、キャリアを考える上でも必要です。自分の強み・弱みを知り、自分をもっと活かせるフィールドを探すために、多くの人と話をし、インターンシップを体験することが必要です。この2本柱を盤石なものにして、4年生に備えましょう。



鶴岡 明美
歴史文化学科/日本美術史

ゼミに全力投球を!

3年生は「深める学年」。自らの強みをさらに伸ばすべく行動しよう。ゼミが始まる3年生では、これまで学んできたことをベースとして、学問を深めます。せっかく歴史文に入ったのですから、研究に全力投球を! ゼミで身につける力はいずれも社会に直結する力ばかりです。学問と社会を切り離して考えないこと、そして研究する力を自らの糧として、さらなる成長を!

歴史文化と社会 I

キャリア教育も本格的にスタート! エントリーシートを通じて自己を知り、夏のインターンシップを目指します。外部講師や OG の講演から、学問と社会の関係も考えてみましょう!

歴史文化と社会 II

Iの内容を踏まえた、より実践的なキャリア科目。就職活動に必要な履歴書・エントリーシート作成、面接対策、SPI対策などを就職活動準備講座の受講と連動して学ぶ。

夏休みの過ごし方

3年の夏休みは卒業論文とキャリアの土台作りの重要な時期。後期には、すぐ卒業論文計画を作成することになるので、研究テーマに関わる基礎調査を夏休みにおこなうべし! またキャリアをみすえた準備としてはインターンシップ参加が必須! いろいろと忙しくなる頃ですが、焦らず、早めに計画を立てれば、旅行や海外演習なども組み込むことができますよ!

卒論テーマの決定 卒業論文計画提出 (11月)

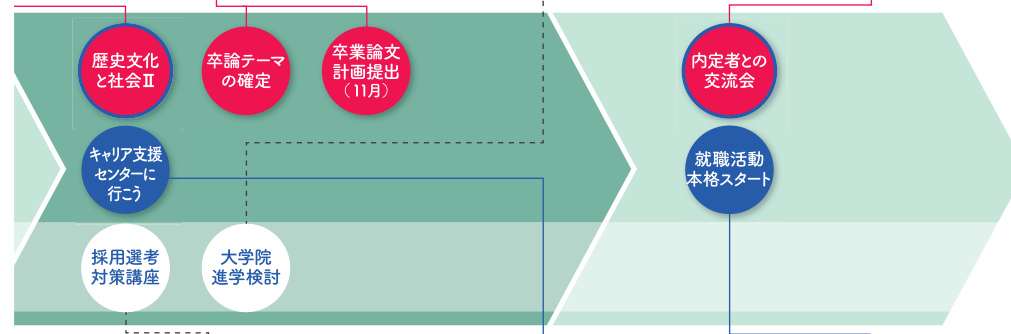
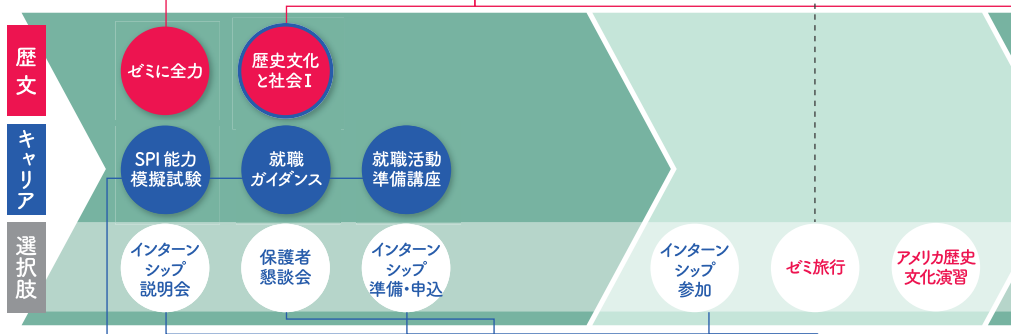
卒業論文に向けての研究指導はゼミによって大きく異なりますが、どのゼミに所属していても3年次の秋には卒業論文計画を学部に提出します。研究テーマや研究視角、使用する文献や史料、卒論完成までの研究スケジュールなど、書く内容はもちろんです。この段階であわてないように、ゼミの先生にしっかり相談して準備しておこう!

大学院進学を検討

大学卒業後さらに研究に打ち込みたい場合や専門職を旨とする場合は大学院進学も視野に。学術的な関心に沿って、昭和女子の大学院に進学する場合も、他大学を選ぶ場合もあり。院は修士課程が2年、さらに進学すれば博士課程が3年間あります。入試形態もさまざま。3年後期にはゼミの先生に相談しておこう!

内定者との交流会 (必修)

就職活動スタート直前、企業だけでなく教職や公務員に内定した4年生が多数参加してくれます。就活スケジュールや就職先の見分け方など、具体的なアドバイスもらえる絶好の機会。『歴史生の4年間に沿って準備を進めてくれば、もう自分のキャリアイメージは固まっているはず。積極的に参加し、就活に役立つたくさんの情報をゲットしよう!



就職ガイダンス (必修)

本学における本格的な就職支援は3年次4月がスタート。就職ガイダンスには必ず参加して、乗り遅れないように! 保護者の方も出席可能です。

SPI能力模試 (必修)・対策講座

多くの企業で採用されているSPI。基礎学力と時事問題のブラッシュアップをしておかないと面接までたどりつけない! 4月に模試、夏休みにはSPI対策集中講座あり。

インターンシップ参加

インターンシップで自分の適性と企業を知ること、または就職活動を進めるための必須条件です! 3年次6月頃から夏休みにかけて本格化し、来春まで、インターンシップの季節が続きます。学内応募のものだけではなく、学外応募にもチャレンジしよう。自分で歩みださないと何もはじまらないぞ! 4月にはインターンシップ説明会があります。

就職活動準備講座 (必修)

就職ガイダンスにつづき形で、全4回の就職活動準備講座が開催されます。いずれも全学生の必修。就職活動に関する具体的なノウハウをお伝えします。

保護者懇談会 (希望者)

保護者の方を対象に6月開催。①キャリア支援体制解説、②歴史OG講演 (就活するお嬢様との向き合い方)、③ゼミ教員との個別面談 (日常的な相談や大学院進学相談)。

採用選考対策講座

3年次の秋からは多種多様な採用選考対策講座が次々と開催されます。講座のメニューは自己分析、履歴書・エントリーシートの書き方、グループディスカッション対策、模擬面接など役立つものばかり。キャリア支援センターから開催講座の日程表が公開・配付されたら、参加講座をスケジュールにチェック! 不安解消のために積極参加を!

キャリア支援センターに行こう

この時期までに、キャリア支援センターに足を運ぼう。就職活動を手厚くサポートします。話しやすいと感じた職員さんに続けて相談するのがおすすめ。相談内容の例は以下の通り。エントリーシート添削/面接対策/企業情報の読み取り方/求人ナビの活用法等話をしているうちに自分の進路の軸が固まってくるよ! センターが混雑する直前のこの時期が狙い目! オンラインでも相談できます。

就職活動の本格スタート

就職活動をスタートすべき時期は、毎年揺れ動いています。キャリア支援センターから正しい情報を受け取り、あわてないように、しっかり対応して下さい。昭和女子の学生を求める企業が多数参加する学内合同企業説明会にも是非ご参加を! プースを効率よく回って、自分が就きたい業種、職種を絞る際の参考にしよう!

大学4年生 これまでの努力を信じ、活動する

4年生は「形にする学年」。
卒業論文でも、就職活動でも、今までの学びを完成させるよう日々努力しよう！

message

4年生へのメッセージ

キャリア支援の目的は、みなさんが、自らの強みを活かして、夢を実現できる就職先・進学先との「縁」を繋ぐことにあります。キャリア支援センターはそのためのサポートを惜しみません。講座やメンターなどの取り組みに加え、特筆すべきは面談を通じた個別支援です。経験豊富な職員が、皆さんの強み・魅力を的確に引き出し、自信を持てるよう後押しします。「就職の面倒見のよい大学」として知られる本学の支援を十分活用するためにぜひ足をお運びください。



岡部 光明
キャリア支援センター課長／歴文担当

4年前期は正念場!!

卒業論文研究を軌道に乗せつつ、就職活動の山場を迎える4年前期はまさしく正念場いろいろな壁にぶち当たって悩むこともきっとたくさんあるでしょう。でも昭和女子の歴文でしっかり準備をしてきていれば大丈夫! ここまでにつくってきた仲間たちと励まし合いながら、この学期を乗り切ろう!

卒業論文題名・概要届(6月)

卒業論文計画提出から半年が経過。研究は順調に進んでいますか? 4年次6月には卒論のタイトルと概要を確定して、学科に提出します。書類作成を通じて、まだ研究に足りていないところをあぶりだそう。研究の軸をガッチリ固めて、卒論研究の山場である夏休みにしっかり動けるように準備をしよう!

教育実習の季節

就職資格取得をめざしてきた学生の多くが4年前期に教育実習をおこないます。中高の教育現場で過ごす3週間を経て、みなさん大きく成長して戻ってきます。

博物館学芸員実習

実習受入館によって時期は異なりますが、学芸員資格取得を目指す学生の多くは4年の夏休みに博物館学芸員実習をおこないます。これまで学んだことを実践する機会を生かそう。

資料調査やフィールドワーク(卒業論文研究)

卒業論文研究は学内だけで完結しません。これまで指導されてきたことを思い出しながら、図書館・史料館・博物館での資料探索、現場でのフィールドワーク、各種実験など、研究に打ち込む夏にしてください。4年次夏休みに頑張らないと、大学でのみなさんの学びは完成しないぞ!!

卒業論文中間発表会(10月)

10月~11月にかけて卒業論文中間発表会が開かれ、完成間近の卒論を同級生の前でプレゼンします。この機会を利用して章立てを固めて、執筆へ弾みをつけよう!

卒業論文提出(1月)

4年次の1月上旬に卒論提出日が設定されています。この日に笑えるように悔いのない研究生活を送ろう。くたくたの状態での打ち上げは最高だよ!

卒業論文発表会(全学年必修)

各ゼミから代表的な研究成果を収めた卒論が発表される卒業論文発表会。4年生はお互いの苦勞をたたえ合い、下級生は自らの研究の模範とすべし!

卒業式

3月。旅立ちの季節。この日を笑顔で迎えられるような日々を送ろう。ガウンに身を包んだ卒業式では、歴文で過ごした4年間を仲間たちと振り返り、そして社会へとはばけ!

歴文

キャリア

選択肢

卒業論文
正念場

卒業論文
概要届提出
(6月)

就職活動
正念場

キャリア支援
センターを
活用しよう

OG訪問
のすすめ

学校推薦
の利用

教育実習

卒業論文
研究

メンタルが
弱ったら

博物館
学芸員実習

卒業論文
中間発表会
(10月)

卒業論文
提出
(1月)

卒業論文
発表会
(2月)

卒業式
(3月)

就職活動を進めるみなさんに

歴文で培う力は、楽しく生きるための力でもあり、社会の一員として力強く生きていくための力でもあります。就職活動では多くの社会人と話をし、自分が一番輝ける形について考え抜こう。自分と向き合うことはとても精神力を使う。ただそこを乗り越えれば、あるがままに生きることが幸せにつながるような進路が開けて来るのだと思いますよ。頑張れ! 頑張れ!

キャリア支援センターを活用しよう

キャリア支援センターはみなさんの進路が決まるまで、継続的にサポートをします。採用選考に際してのエントリーシート添削、模擬面接はもちろんのこと、様々な相談に乗ってもらえます。センターをうまく利用して、希望する就職先に進んだ先輩たちはたくさんいますよ。センターは、全学生が内定を獲得して就職先を決定するまで、責任をもってフォローします!

OG訪問のすすめ

志望企業で働いているOGの話聞くのが一番の就職活動対策になります。キャリア支援センターではOG紹介もできますので、電話や面談で直接話を聞いてみよう。先輩たちはきっとみなさんの力になってくれると思いますよ! OGたちが充実した働き方をしている企業はきっとみなさんにとっても働きやすい企業ですからね。

学校推薦の利用

先輩たちの活躍によって信頼関係を築けており、昭和女子の学生をまた採用したいとってくださっている企業は250社~300社もあります。推薦制度を利用して、就職活動を進めることも可能です。推薦枠の強みは女子大ならではの!! 希望する仕事の推薦枠がないか、キャリア支援センターに相談してみよう。

メンタルが弱ったら

「面接までいけない」「最終面接で落とされもたたくさんあります。キャリア支援センターの職員さんだけでなく、ゼミの先生、クラスアドバイザーの先生、助手など歴文には相談できる人が数多くいます。信頼できる人にたくさん愚痴って、思いきり吐き出して、また頑張っていこう。

卒業後も「歴文生」として!

卒業後も一緒に旅行したり食事会を開いたりしているOGはたくさん! 歴史や文化を愛する心でつながる我々は話が合うから抜群に楽しい! 本当の相談を出来るのは歴文の友達だとも。みなさんも生涯の友を歴文で見つけよう! 秋桜祭では「歴文サロン」にいらして旧交を温め先生方に近況を報告してください。卒業しても戻ってきたくなる歴文であり続けられるよう教職員一同頑張ります!

歴史で学ぶことは人生の糧になる

花岡 彩乃

(株)フレックスインターナショナル
2014年卒業



(株)近畿日本ツーリスト個人旅行で、店頭販売を行ってきました。国内・海外旅行の相談や手配業務には幅広い知識が求められるため、現地に足を運んでの勉強が欠かせません。この精神は歴史から学びました。また、在学中に力を入れていた教職と資格の経験は、お客様に満足いただけるプランをご提案するための粘り強さやコミュニケーション能力をより成長させてくれました。その後、結婚を機に転職。現在は時短勤務で旅行の商品作成を担当しています。好きな仕事だからこそ、仕事と家庭の両立ができていると思います。

歴史での4年間は必ず人生の糧になります。好きなことを見つけ、どんなことも全力で学び、楽しんで下さい。(観光/企画)

歴史と真剣に向き合う4年間で

尾籠 香菜子

(株)JR東日本クロスステーション
旧(株)JR東日本ホテルネット
2013年卒業



歴史文化学科の学びは、自分の追求したいことを、細かく調査したり深く考えたりしながら進めていきます。私は講義を幅広く受講して多面的に考える力を身につけ、卒論では粘り強く取り組む姿勢を学びました。つまずいたときには、先生方の手厚いフォローを受けながら、友人たちと励まし合って乗り越えたことも大切な思い出です。

歴史を学ぶことは好きだけど、就職に役立つのかなと考えている方もいるかもしれませんが、歴史に真剣に向き合い、追求してゆく姿勢は社会に出てからもみなさんの最大の魅力になることと思います。ぜひすてきな4年間で歴史を過ごしていただき、自信をもって社会へと羽ばたいてください。(小売/商品仕入・開発)

歴史での経験を自信に繋げて

中込 早紀

ゼニヤ海洋サービス(株)
2017年卒業



私は水環境機器メーカーで営業アシスタント(事務)の仕事をしています。主な仕事内容は、営業が必要とする見積り資料の作成、事務所の電話対応などです。営業をサポートする裏方の仕事ですが、自分が関係した案件で注文を頂いた時や営業担当から感謝の言葉を頂いた時、この仕事で良かったとやりがいを感じます。

歴史で学んだ事を直接活かす仕事ではありませんが、4年間で色々なことに挑戦し、また、研究成果を論文としてまとめ上げたという経験は、今の仕事での自信に繋がっています。大学での4年間は長いようであつという間です。歴史では授業以外にも様々なプログラムが用意されていますので、様々なことに挑戦をして充実した時間を過ごしてください。(メーカー/事務)

コミュニケーション力を磨こう

成川 美弦

(株)コーセー
2018年卒業



KOSEの美容スタッフとして池袋で勤務しております。業務内容は「美しくなりたいお客さまのお手伝い」です。カウンセリングを通してお客さまのお肌に合ったスキンケアを提案したり、口紅などの色合わせをしてお客さまにメイクするなどします。お話し頂いた際のお客さまの満足そうな笑顔にやり甲斐を感じます。歴史と関わりのあるお仕事ではありませんが、ご年配のお客さまや海外のお客さまに接する機会が多いので、歴史のお話であったり、大学で学んだ民俗芸能や大相撲のお話をすると喜んでくださいます。在学中には語学力を磨いてください。どの様な道に進んでも語学力は問われますから、英語や中国語を学んでおくとも良いですよ。勉学と一緒に色々な経験を積んで楽しい学生生活を送ってくださいね!(サービス業/販売)

実はつながる 歴史とシステム開発

加藤 那菜

インフォテック・サービス(株)
2017年卒業



SEとしてシステム開発をしています。システムにお客様が心から納得された様子を見た時や、難しい機能を実装できた時は、確かなやりがいと自分の成長を感じられます。歴史で学んだ物事を明らかにしたいという探求心と答えを得るまでの過程は、現在も大変役に立っています。どれだけ難しい機能も実現に向け、調査し、上司・同僚を巻き込み、根気強く実装していくことができます。

歴史での4年間、興味があることは全力で追いかけてください。先生方に自ら働きかけ、より多くの視点を学んでください。そして、得た知識をアウトプットすることで、多角的な視点や研究過程も自分の力として定着し、社会で大いに役立つと確信しています。(システム開発/SE)

歴史は読む・書く・話すの土台

佐藤 悠香

しのもめ信用金庫
2018年卒業



地元群馬県の信用金庫に勤め、窓口で接客をしています。まだ慣れない仕事も多いですが、お客様に的確に商品を案内できた時や接客を褒めて頂いた時にはとてもやり甲斐を感じます。

在学中は日本近現代史ゼミに所属。学んだ内容と現在の仕事は直結していませんが、お客様との話題作りには歴史はとても役立っています。また相続手続きで昭和初期の戸籍謄本を見る機会があるのですが、旧字体の漢字でも難なく読めるのは卒論のおかげだと思います。

みなさんには歴史の特色をフル活用して、本当に自分の興味のあることを見つけて欲しいです。そしてとことん追求して下さい。本当に頑張ったといえるものがあると自分に自信が持てますし、就活の場でも社会に出てからも自分の糧になります。応援しています。(金融/事務)

自分のなりたい人になる

松井 あきほ

フリーランス
2016年卒業



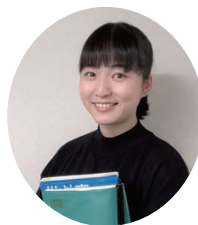
社会科の教員になろうと歴史に入学しましたが、現在はグラフィックデザインを中心にフリーで活動しています。卒業後1社目ではベンチャー企業にて経理や営業、顧客対応など様々な業務に携わりました。けれど、その業務の中ではやりたいことが見つからず、社会人2年目で思い切ってキャリアチェンジ! 出版会社での経験を経た結果、いま一番やりがいのある仕事ができている。

今の私は、入学時に想像していた自分とは全く違います。でも、今までの学びや経験が生かされ繋がっていると感じる瞬間も多く、また大学での挑戦が仕事で生きた場面も沢山あります。就活は大変で苦しい...と思うかもしれませんが、1社目で人生が決まるわけではありません。自分の好きなことを思いっきり楽しんで、自分のなりたい人になりましょう!(フリーランス/デザイナー)

歴史との向き合い方を伝える仕事

飯田 杏

光明学園相模原高等学校 教諭
2019年卒業



高校教員をしています。大変ですが、大学で学んだことを糧に頑張っています。

私はドイツ環境史について研究していました。現在、高校では2022年度からの新教育課程に向けて準備しているところです。テーマ・問いのある授業を組み立てるために、大学で専門としていたナショナリズムやグローバル社会の学びが役に立っています。

授業ではもちろん、自分の専門外の内容を扱うこともあります。しかし、どの時代・地域でも、「歴史とどう向き合うか」「社会でどう活かすか」という根本の部分は繋がるように感じます。多くの範囲を学んでおくことも重要ですが、専門性を深め、自分自身が歴史とよく向き合っていくことが何よりの支えになると思います。

社会科教員への道

緩利 誠

総合教育センター・
歴史文化学科准教授 / 教育学

社会科の教師を目指すなら、2年次には自分が希望する自治体や校種を決めて教員採用試験（以下、教採）の対策を始めましょう。私立学校も一つの選択肢になります。特に社会科は、日本史、世界史、地理、倫理、政治・経済など専門教養に関する内容が多岐にわたるため、それらの内容理解にはかなりの時間がかかります。あわせて教職教養や一般教養の対策が求められます。また、最近は学校現場でのボランティアやインターンシップなど、教育実習以外の現場経験も重視され始めています。その他、面接や模擬授業、小論文の対策があります。やはり早くから対策するに越したことはありません。アルバイトも、塾講師や家庭教師の経験は教職の学びにつながるでしょう。

教採に合格するのは難しい。よく聞く言葉です。もちろん、簡単ではありません。ただ、一般企業の採用試験とは異なり、教採の場合、出題内容とその傾向ははっきりしています。つまり、対策すればするほど合格率は確実に高まるわけで、決して悲観する必要はありません。対策のスタートは「自分が希望する自治体の過去問を解く」、そして、「中学校・高等学校の教科書を総復習する」ところからです。具体的な対策方法を知りたければ、総合教育センターの教職課程担当教員を訪ねてください。最大限のサポートを約束します。教師になりたい、その想いをカタチにできるよう、ぜひアクションを起こしていきましょう。



大学院進学之道があります

木下 亮

歴史文化学科
教授 / 西洋美術史



興味深い研究テーマが見つかり、もう少し勉強を続けたい、より研究を深めたいと思ったとき、皆さんは学部を卒業した後に大学院の修士課程で2年間学ぶことができます。あるいは将来、学芸員や教員のような専門職の就職を目標とするならば、大学院進学はその夢が実現する可能性をずっと高めてくれるはず。自分のキャリアを改めて思い描いてみてはいかがでしょうか。さらに真剣に研究者になることを目指すならば、3年間の博士課程に進学することができます。大学院に進学すれば、もちろん少人数で厳しい勉強を続けていかなければなりません。しかし歴史文の卒業生のなかでこの困難な道を選び、現在、大学・高校・中学の教員、博物館や美術館の学芸員、専門職の公務員となって活躍している先輩たちがいることをどうか覚えてください。

大学院を経て、文化財の専門職に

速水 成美

千葉県教育委員会文化財課
2013年卒業（2015年大学院修了）

私は大学院を修了した後、千葉県教育委員会文化財課に勤務しており、県内の埋蔵文化財や指定文化財にかかわることを中心に、日々文化財に触れる仕事をしています。歴史では、文化財に触れる機会が多くあります。実際に目で見てモノに触れる機会を大切にしたいと思います。大学と院の合わせて6年間、学科主催の発掘調査に参加し発掘調査の基礎を学びました。大学院では学部の時に学んだ基礎的な知識を基に、さらに深く専門的な知識を身に付けることができます。また、学部の時よりも時間的な余裕があり、研究対象を見に行ったり専門的なアルバイトをしたりと、多くの経験ができます。今の職に就けたのも大学院の学びや経験があってこそだと思います。



突き詰める覚悟をもって学芸員に

外館 恵子

弥生美術館 学芸員
2009年卒業

学芸員を目指す皆さんには、自分が興味を持ったことは、愛情と誠実さを持ってとことん突き詰めて欲しいと思います。現地へ赴いて作品や遺跡を自分の目で見て、自分なりの発見する喜びを体験してください。また学芸員は企画展示を行うと同時に、作品保存に関する専門知識も必要ですので、しっかり学んでください。そして一番大切なのは、学芸員になるのを諦めないこと。狭き門と言われてはいますが、学芸員になっている方は多くいらっしゃいます。雇用形態や仕事内容は様々ですが、どんな仕事であっても取り組む心持で挑み、アンテナを張り続けて、チャンスを逃さないことが大切ではないかと思っています。



歴史文生の道しるべ「歴史文生の4年間」

大谷津 早苗

歴史文化学科
学科長・教授 / 民俗・芸能

このたび歴史文化学科では4年間の過ごし方モデル「歴史文生の4年間」を作成しました。私たちの経験をもとにした渾身の自信作です。新入生の方々にはご自身の4年間をイメージしてもらえたらでしょうか。大学生生活の不安が少しでも解消されたならうれしいです。

4年間で有効に過ごすためには、その時々でやるべきことがあります。また、大きな目標がある場合は準備を始めるタイミングもあります。時期とタイミングを逃さずに、計画的に4年間を送ってほしいと思います。

具体的に言うと「歴史文生の4年間」の軸は2つです。主軸である赤丸の専門分野の学びと、青丸の卒業後のキャリアについて考え準備をすること。更に授業だけではなく白丸の選択肢をどう組み合わせ、豊かな学生生活にしていけるか。前提となるのは皆さん自身が自分の人生をどう生きていきたいか、なりたい自分についてよく考えることです。一人ひとり違うはずですから、それぞれ自分の道を描いてください。

また、その折々でこの冊子を開き、今何をすべきか確認して下さい。保護者の方とこれをもとに学生生活や将来について、話し合っていたらいいと思います。

最後に、いろいろな業界へ進んだ卒業生皆が一様に強調していることは、歴史文化の学びを突き詰めよ！真剣に歴史と向き合え！それが自信と強みになるよ！ということでした。ぜひこの言葉を4年間の指針にがんばってください。教職員一同応援しています。



学芸員をみざすには幅広く奥深く

古幡 昇子

彦根城博物館 学芸員
2003年卒業（2005年大学院修了）



学芸員は、文化財に携わる職業の中でも、展覧会などを通じて文化やモノの情報を幅広い世代に発信できる仕事だと思います。そのため、先人たちが守り伝えてきたものを後世へ継承していく架け橋の役割を担っていると私は考えています。

就職するには狭き門ではありますが、自分の研究分野に固執しなければ、チャンスはあります。学芸員として働くことを強く望むのであれば、選択肢を増やすために、研究対象以外にも、周辺領域の授業や調査に参加して知識と経験を積み、大学院でより詳しい研究手法を修得することをお勧めします。また、論文発表や口頭発表などの研究業績を作ることも大切と言われています。その他にも学芸補助の経験が評価されることがありますので、挑戦するのも良いと思います。

歴史文化学科 キャリアデザイン・ポリシー

1. 歴史・文化を解明していく過程で得た知見や情報分析能力を活かし、社会活動における様々な分野で課題の発見と解決を自ら行なえる人材を育成する。
2. 多角的な視点から日本や世界の地理・歴史を深く学び、異文化に対する洞察力を備えた教員を育成する。
3. 学芸員・考古調査士等の資格を持ち、歴史・文化の研究にたずさわり、その成果の普及に貢献できる人材を育成する。
4. 歴史と文化を深く理解し、自ら学んだことを活かしながら、地域協働の担い手となり得る公務員を育成する。



『歴文生の4年間 ～人生の土台とするために～』

発行 昭和女子大学 人間文化学部 歴史文化学科
〒154-8533 東京都世田谷区太子堂 1-7-57
URL : <https://content.swu.ac.jp/rekibun-blog/> (歴文ブログ)
TEL : 03-3411-5373 E-mail : rekibun@swu.ac.jp

発行日 : 2021年4月1日 印刷 : 野崎印刷紙器株式会社

入試関係のお問い合わせは
[アドミッションセンター]
フリーダイヤル : 0120-5171-86 (受付時間 平日 9:00 ~ 16:00)
TEL : 03-3411-5154 E-mail : spass@swu.ac.jp